

署名を集めて回らなかったから本当は原発停止、廃止を目指していない？

反原発のイベントに参加していないから真剣に原発停止、廃止を求めている？

県民の行動に差はあれど、思いは同じ。この問題はアイドル等のファン論争に似ています。イベントに参加するファン、イベントに参加しないファン、黙って応援しているファン。私は全てがファンであり、これを認める社会が民主主義社会と考えています。

署名を集めて回った者、イベントに参加する者だけが本物というのは選民思想です。

私は選民思想を否定し、原発への声なき声を代弁し、柏崎刈羽原発の停止、廃止の為に立ち上がりました。

●青森県知事が 2026 年度の使用済み核燃料の新規搬入を認めないと表明したことによる
使用済み核燃料の県内貯蔵量の増加

●制御も抑制もできない、近日頻発している新潟県内に影響のある強い地震及び津波

●国際情勢変化及びアメリカの先制攻撃や発電所攻撃発言を黙認する日本の対応と、憲法 9 条改定による日本軍復活等を契機とした周辺国との戦争時、穀倉地帯にあり、首都圏へ送電する新潟県の柏崎刈羽原発が攻撃目標になり得る危険性

●事故や災害、他国からの攻撃によって、核燃料及び使用済み核燃料等による

放射能汚染の発生、及び自然環境・農林水産物・健康等への直接・間接・風評被害 原発には様々な問題があります。

安中さとしは、現実には妥協して曖昧な態度で原発稼働を認める事はなく、原発の停止、廃止を諦めません。

祖先が守ってきた新潟県を次の世代の子ども達へ渡す為、安心安全な未来の新潟県を実現する為に、言葉で誤魔化さずに柏崎刈羽原発の停止、廃止をしっかりと目指す、私、安中さとしにご投票下さい。

安中さとしの
日々の活動は
Xで



(48)

加茂農林高校
立正大学文学部
五泉市議会議員 三回
安中さとし何でも相談所自営 卒業

安中さとし